

春日井市 スポーツ推進委員だより

題字 会長 神田 茂

第52号

平成28年8月1日

発行

春日井市スポーツ推進委員
連絡協議会 広報部

T 486-0804 春日井市鷹来町 4196-3
H 0568-84-7101 FAX 0568-83-0006



レクリエーションスポーツ祭2016に参加して

推進委員 榎澤 正博

6月12日（日）午前9時から午後3時30分まで
梅雨時にもかかわらず好天に恵まれ、総合体育館開
館30周年記念レクリエーションスポーツ祭2016
が開催されました。

今回は「レクスボチャレンジ」全14種目を、我々
スポーツ推進委員一丸となって、参加者の指導に當
たりました。参加した子どもたちがチャレンジに成
功し、合格のスタンプをもらい、喜びの声を上げて
いる姿が微笑ましく思えました。各コーナーで親子
で競う仲睦まじい姿や、一人ひとり真剣に取り組む
姿が印象的でした。

今年は例年に比べ若干参加者が少ないよう見
えましたが、幼稚から高齢者まで、参加者に恵まれ
午前の部を終了することができました。

午後からの「対戦しようレクスボゲーム」では、
各コーナー盛大に行われていました。私の担当した
ラダーゲッターの対戦では熱戦が繰り広げられ、
21対21の同点となり、タイブレークの試合もあり
ました。一般の参加者の白熱したゲームも見もので
した。周囲からも歓声が上がり、盛り上がりも最高
でした。

スポーツ少年団の子どもたちには毎年お手伝い
を願い、感謝しております。各関係の皆様、ご苦労
様でした。

レクリエーションスポーツ祭2016

レクスボ体験(ミニテニス)を担当して

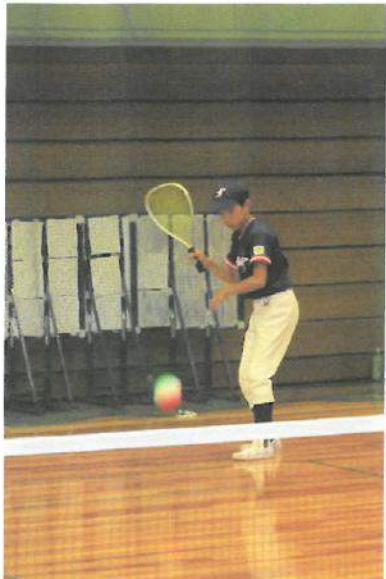
推進委員 津田 直子

今年のレクスボ祭も、蒸し暑い一日となりました。

午前中のレクスボチャレンジのあと、一息入れたいと思う間もなく、7名のスポーツ推進委員の運営で、約80名の参加者にミニテニスを体験していただくための準備に汗を流していました。

限られた時間の中で、数多くのボールに触れてもらえるようにするにはどうしたら良いのか?毎年悩むところです。スポーツ少年団の子どもたちはさすがに勘が良いのか、すぐにラリーが続き十分に楽しんでいる様子が伝わってきました。小さなお子さんと体験された親子の方々が、また来年参加してしていただけることを願うばかりです。

皆様のご協力で心地よい疲労感を味わうことできました。



対戦しようレクスボゲーム (ラダーゲッター)を担当して

推進委員 吉田 覚

この種目は、午前の部はレクスボチャレンジとして、3本ある横のバー(ラダー)に向かって投げたロープが引っかかるべ合格というゲームです。ゲームとして楽しんでもらうために、ルール説明から投げ方までレクチャしてチャレンジを開始しました。3本のロープを投げ1本でもラダーにかかるべ合格ということもあり、多くの参加者が合格しました。

午後の部はチーム対戦ゲームとして、チームで得点を競いました。ロープがかかったラダーにより得点が異なり、21点取ったチームが勝つというルールで、対戦を楽しみました。

子供同士だけではなく、親子で参加された家族も多く、参加者の笑顔から祖父母世代にも楽しんでもらえたと感じています。ニユースポーツを通じて運動をする場を提供するとともに、家族や仲間とのつながりを深めるためにも、こうした活動を継続していくことが大事だと思っています。



総合体育館 開館30周年記念

ディスクゲッターを担当して

推進委員 古田 亮子

今にも雨が降りそうな梅雨空の下、レクスボ祭が開催されました。

例年通り、スポーツ少年団の子ども達が手伝ってくれて、とてもスマーズに進みました。ディスクがあちらこちらに飛んで行ってしまうのですが、機敏に動いて回収してもらいました。何より感心したのが、子ども達の優しさでした。小さい子どもには腰をかがめて優しく話しかけ、自分より大きい子どもにも上手く出来ない時は当たりやすいように誘導してくれます。こちらが何も指示をしなくてです。そんな子ども達と、子ども達を厳しくも暖かく指導してくださった、引率者の方々に心より感謝いたします。

レクスボ祭に課題は多くあると思いますが、これから多くの皆さんに参加していただける楽しいイベントであつて欲しいと思います。



ありがとう
△フライングディスクディスタンスを担当して△

推進委員 打田 敏己

「たのしかつたね。」「つぎにいこうよ。はやくはやく。」あちこちから聞こえてくる子どもたちの声。お父さん・お母さん・おじいちゃん・おばあちゃんたちは一緒に行動して大変です。でも、子どもたちや家族の顔を見ると、笑顔でいっぱいです。種目に挑戦しているときも、家族で教え合うほのぼのした光景が見受けられ、こちらも感動を受けました。また、終わつた後、かわいらしい「ありがとう」に癒され、私たちも励まされるレクスボ祭でした。「参加者の皆さん、ありがとうございました。」



研究協議会・研鑽部

「28年度スポーツ推進委員 愛知大会」に参加して

推進委員 近藤 健治

6月18日(土)日本ガイシスポーツプラザにおいて開催されました。

参加者は、54市町村から、917名が集まり、スポーツ推進の趣旨でもあります「資質の向上及び地域スポーツの一層の推進を図る」という趣旨を元に、約1時間40分に渡り、研修会が行われました。

『「コーディネーショントレーニング」頭と身体を楽しく動かそう』をテーマに、手、足、全身を使う、体と脳のバランスを使う運動、タオルを使う、筋トレの仕方など、多種に渡り研修が行われました。

研修会に参加して、多時間に渡りコーディネーターの指導のもと、BGMの音楽に乗り、全員が大きな声を出し、汗を一杯かきながら研修に取り組む姿は、スポーツ推進委員の姿勢そのものではないかと思いました。

スポーツ推進委員懇親会を開いて

研鑽会世話役 酒井 裕

懇親会が5月21日午後6時からグリーンパレス春日井において推進委員20名、スポーツ課4名、スポーツ・ふれあい財団9名の出席をいただき開催されました。

神田会長と文化スポーツ部長谷川部長の挨拶で始まり、全員でビンゴゲームと、森さんが作ったジエスチャゲームを楽しみながら和気あいあいと歓談ができ、素晴らしい交流と新たな情報交換が出来た2時間でした。

なお、今年度は推進委員の出席者が少なかつたので次回の懇親会は多くの委員の方々の出席を希望します。

